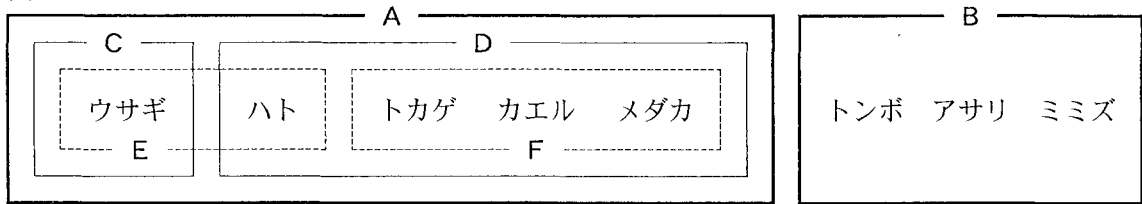


- 1 次の図は、ウサギ、ハト、トカゲ、カエル、メダカ、トンボ、アサリ、ミミズをそれぞれの特徴をもとに、A～Fのグループに分類したものである。このことについて、あとの各問いに答えなさい。(4点)

図



- (1) AとBのグループは、背骨がある動物か、背骨がない動物かで分類している。Bのグループのような背骨がない動物を何動物というか、その名称を書きなさい。
- (2) C, D, E, Fのグループのうち、まわりの温度の変化にともなって体温も同じように変化する動物を分類したグループはどれか、最も適当なものをC, D, E, Fから1つ選び、その記号を書きなさい。
- (3) 次の文は、カエルの呼吸のしかたについて説明したものである。次の文中の(あ)、(い)に入る最も適当な言葉は何か、それぞれ書きなさい。

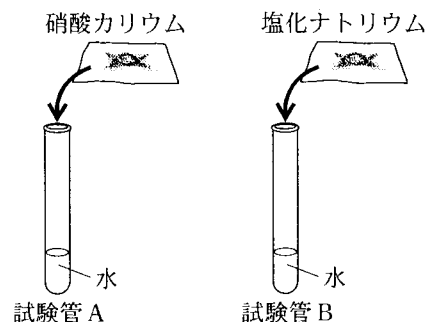
子(幼生)はおもに(あ)で、親(成体)は(い)と皮膚で呼吸する。

- 2 次の実験について、あとの各問いに答えなさい。(5点)

(実験) 硝酸カリウムと塩化ナトリウムについて、水の温度によるとけ方のちがいを調べるため、次の①、②の実験を行った。

- ① 図1のように、試験管A, Bに水を10 cm<sup>3</sup> (10 g)ずつ入れ、試験管Aに硝酸カリウム5.0 gを、試験管Bに塩化ナトリウム5.0 gをそれぞれ入れた。その後、試験管A, Bを熱し、ときどき振り混ぜながら、水の温度を40℃まで上げ、じゅうぶんに振り混ぜた後、試験管の中の様子を観察した。

図1



- ② 図2のように、ビーカーA, Bに水を100 cm<sup>3</sup> (100 g)ずつ入れ、ビーカーAに硝酸カリウムを、ビーカーBに塩化ナトリウムをそれぞれとかけながら、水の温度を50℃まで上げ、それぞれの飽和水溶液をつくった。その後、それぞれの飽和水溶液の温度を10℃まで下げ、ビーカーの中の様子を観察した。

図2

